

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型／為替ヘッジなし)

運用報告書（全体版）

第42期 決算日 2016年4月5日

第43期 決算日 2016年5月6日

第44期 決算日 2016年6月6日

第45期 決算日 2016年7月5日

第46期 決算日 2016年8月5日

第47期 決算日 2016年9月5日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

| | | |
|--------|--|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 | |
| 信託期間 | 平成24年10月5日～平成34年9月5日まで | |
| 運用方針 | 主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指します。 | |
| 主要運用対象 | 当ファンド | 「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。 |
| | LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド | 新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 | |
| 分配方針 | 決算日（原則として毎月5日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。 | |

当報告書に関するお問い合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「LM・成長国ブルーチップ社債ファンド（毎月分配型／為替ヘッジなし）」は、2016年9月5日に第47期の決算を行いましたので、第42期、第43期、第44期、第45期、第46期、第47期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 税分 | | 騰落率 | 債券組入比率 | 債券先物比率 | 純資産額 |
|-----------------|---------------|----|----|------|--------|--------|------|
| | | 込 | み | | | | |
| | 円 | 配 | 金 | 率 | % | % | 百万円 |
| 18期(2014年4月7日) | 12,202 | | 80 | 1.8 | 96.2 | — | 193 |
| 19期(2014年5月7日) | 11,969 | | 80 | △1.3 | 97.6 | — | 269 |
| 20期(2014年6月5日) | 12,290 | | 80 | 3.4 | 95.2 | — | 728 |
| 21期(2014年7月7日) | 12,264 | | 80 | 0.4 | 96.4 | — | 753 |
| 22期(2014年8月5日) | 12,073 | | 80 | △0.9 | 98.1 | — | 744 |
| 23期(2014年9月5日) | 12,557 | | 80 | 4.7 | 97.0 | — | 673 |
| 24期(2014年10月6日) | 12,692 | | 80 | 1.7 | 91.9 | — | 645 |
| 25期(2014年11月5日) | 13,128 | | 80 | 4.1 | 97.1 | — | 446 |
| 26期(2014年12月5日) | 13,091 | | 80 | 0.3 | 97.3 | — | 401 |
| 27期(2015年1月5日) | 12,639 | | 80 | △2.8 | 95.5 | — | 391 |
| 28期(2015年2月5日) | 12,036 | | 80 | △4.1 | 96.3 | — | 363 |
| 29期(2015年3月5日) | 12,477 | | 80 | 4.3 | 92.0 | — | 403 |
| 30期(2015年4月6日) | 12,329 | | 80 | △0.5 | 94.1 | — | 372 |
| 31期(2015年5月7日) | 12,562 | | 80 | 2.5 | 92.2 | — | 394 |
| 32期(2015年6月5日) | 13,022 | | 80 | 4.3 | 92.9 | — | 405 |
| 33期(2015年7月6日) | 12,590 | | 80 | △2.7 | 97.3 | — | 418 |
| 34期(2015年8月5日) | 12,586 | | 80 | 0.6 | 97.9 | — | 387 |
| 35期(2015年9月7日) | 11,575 | | 80 | △7.4 | 96.7 | — | 356 |
| 36期(2015年10月5日) | 11,356 | | 80 | △1.2 | 94.3 | — | 341 |
| 37期(2015年11月5日) | 11,867 | | 80 | 5.2 | 94.1 | — | 358 |
| 38期(2015年12月7日) | 11,687 | | 80 | △0.8 | 96.9 | — | 341 |
| 39期(2016年1月5日) | 11,085 | | 80 | △4.5 | 98.1 | — | 322 |
| 40期(2016年2月5日) | 10,711 | | 80 | △2.7 | 95.5 | — | 312 |
| 41期(2016年3月7日) | 10,597 | | 80 | △0.3 | 94.5 | — | 310 |
| 42期(2016年4月5日) | 10,466 | | 80 | △0.5 | 93.2 | — | 307 |
| 43期(2016年5月6日) | 10,184 | | 80 | △1.9 | 92.0 | — | 300 |
| 44期(2016年6月6日) | 10,090 | | 80 | △0.1 | 92.7 | — | 289 |
| 45期(2016年7月5日) | 9,839 | | 80 | △1.7 | 97.1 | — | 283 |
| 46期(2016年8月5日) | 9,791 | | 80 | 0.3 | 95.1 | — | 280 |
| 47期(2016年9月5日) | 10,092 | | 80 | 3.9 | 95.5 | — | 289 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期 | 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | 債 組 入 比 率 | 債 先 物 比 率 | 券 率 |
|------|-----------|--------|-------|---|-----------|-----------|-----|
| | | | 騰 落 率 | 率 | | | |
| 第42期 | (期 首) | 円 | | % | % | % | % |
| | 2016年3月7日 | 10,597 | — | — | 94.5 | — | — |
| | 3月末 | 10,667 | 0.7 | — | 92.6 | — | — |
| 第43期 | (期 末) | | | | | | |
| | 2016年4月5日 | 10,546 | △0.5 | — | 93.2 | — | — |
| | (期 首) | | | | | | |
| 第43期 | 2016年4月5日 | 10,466 | — | — | 93.2 | — | — |
| | 4月末 | 10,451 | △0.1 | — | 91.2 | — | — |
| | (期 末) | | | | | | |
| 第44期 | 2016年5月6日 | 10,264 | △1.9 | — | 92.0 | — | — |
| | (期 首) | | | | | | |
| | 2016年5月6日 | 10,184 | — | — | 92.0 | — | — |
| 第44期 | 5月末 | 10,519 | 3.3 | — | 92.0 | — | — |
| | (期 末) | | | | | | |
| | 2016年6月6日 | 10,170 | △0.1 | — | 92.7 | — | — |
| 第45期 | (期 首) | | | | | | |
| | 2016年6月6日 | 10,090 | — | — | 92.7 | — | — |
| | 6月末 | 9,893 | △2.0 | — | 91.3 | — | — |
| 第45期 | (期 末) | | | | | | |
| | 2016年7月5日 | 9,919 | △1.7 | — | 97.1 | — | — |
| | (期 首) | | | | | | |
| 第46期 | 2016年7月5日 | 9,839 | — | — | 97.1 | — | — |
| | 7月末 | 10,162 | 3.3 | — | 94.1 | — | — |
| | (期 末) | | | | | | |
| 第47期 | 2016年8月5日 | 9,871 | 0.3 | — | 95.1 | — | — |
| | (期 首) | | | | | | |
| | 2016年8月5日 | 9,791 | — | — | 95.1 | — | — |
| 第47期 | 8月末 | 10,124 | 3.4 | — | 94.8 | — | — |
| | (期 末) | | | | | | |
| | 2016年9月5日 | 10,172 | 3.9 | — | 95.5 | — | — |

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

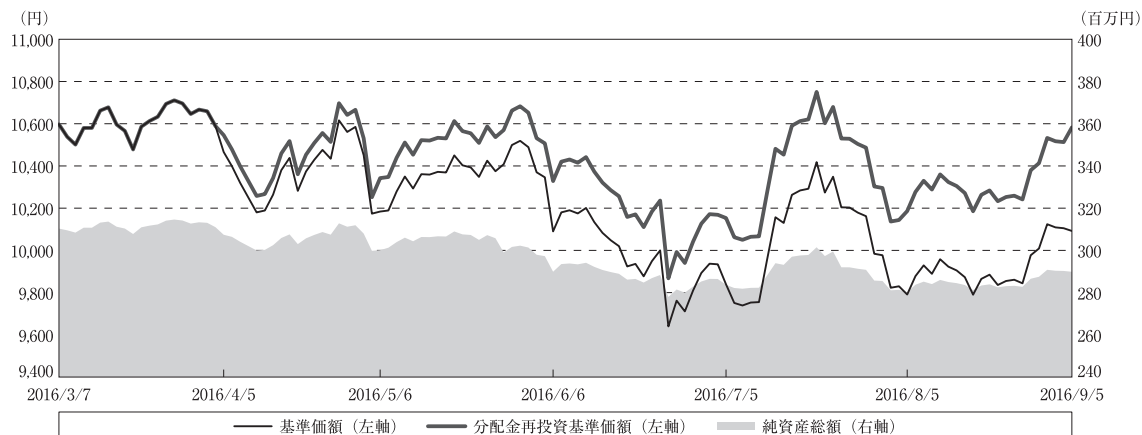
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2016年3月8日～2016年9月5日)



第42期首：10,597円

第47期末：10,092円（既払分配金（税込み）：480円）

騰落率：△0.1%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2016年3月7日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

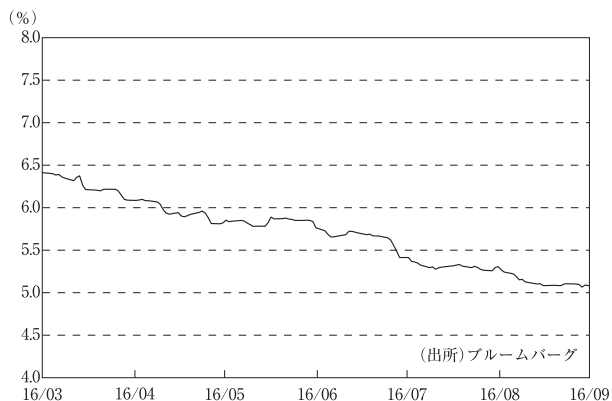
○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2016年9月5日）のLM・成長国ブルーチップ社債ファンド（毎月分配型／為替ヘッジなし）（以下、当ファンド）の基準価額は10,092円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス0.1%（分配金再投資ベース）、基準価額は25円（分配金込み）下落しました。公社債利金を手堅く確保しました。また、公社債損益も新興国社債市場の利回りの低下を受け、プラスとなりました。一方、為替損益については、米ドル安・円高の進行を受け、マイナスとなりました。

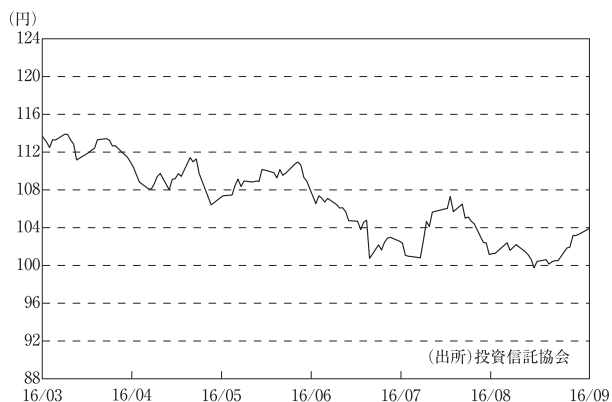
当ファンドが主要投資対象とする新興国社債の動きを示すJPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは低下しました。期の前半は、原油価格が上昇し、投資家のリスク回避姿勢が和らいだことや、欧州中央銀行（ECB）が追加緩和を決定したことなどを受け、利回りは低下しました。また、米連邦準備制度理事会（FRB）による今後の利上げペースが緩やかになるとの見方が広がったことも、利回りの低下要因となりました。期の半ばは、英国の国民投票で、欧州連合（EU）離脱派が勝利するという予想外の結果となり、欧州だけでなく世界中で不確実性が大きく高まりましたが、英国と新興国の経済上の直接的な繋がりは限られていることから、新興国市場のパフォーマンスは総じて落ち着いた動きとなりました。期の後半は、FRBのハト派色が強まる中、世界各国の中央銀行が極めて緩和的な金融政策を維持したことを受け、利回りは引き続き低下しました。

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。期の前半は、株式相場の上昇を受けてリスク回避姿勢が和らぐ中、米ドルは対円で底堅く推移しました。しかし、FRBによる今後の利上げペースが緩やかになるとの見方が広がると、米ドル売り・円買いが優勢となりました。期の半ばは、英国の国民投票でのEU離脱決定を受けてリスク回避姿勢が強まったことから、米ドル売り・円買いが一時加速しました。期の後半は、堅調な米国株式相場を背景に米ドルが対円で反発する一方、日銀の追加緩和策が期待外れとなったことを受けて対米ドルで円高が強まるなど、米ドルはやや方向感の定まらない展開となりました。

JPモルガンCEMBIブロード指数（利回り）の推移



米ドル／円相場の推移



当ファンドのポートフォリオ

(2016年3月8日～2016年9月5日)

当ファンドは、主に「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に努めました。また、当ファンドの実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当ファンドの運用においては、業種別では石油・ガス、工業等などへ引き続き厚めに配分しています。これらは新興国にとって戦略的な産業であり、国のサポートを受けやすいセクターであると判断しているためです。地域別では、中南米地域やアジアへ厚めに配分しています。

分配金

(2016年3月8日～2016年9月5日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第42期 | 第43期 | 第44期 | 第45期 | 第46期 | 第47期 |
|-----------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2016年3月8日～ 2016年4月5日 | 2016年4月6日～ 2016年5月6日 | 2016年5月7日～ 2016年6月6日 | 2016年6月7日～ 2016年7月5日 | 2016年7月6日～ 2016年8月5日 | 2016年8月6日～ 2016年9月5日 |
| 当期分配金 | 80 | 80 | 80 | 80 | 80 | 80 |
| (対基準価額比率) | 0.759% | 0.779% | 0.787% | 0.807% | 0.810% | 0.786% |
| 当期の収益 | 27 | 28 | 27 | 30 | 28 | 39 |
| 当期の収益以外 | 52 | 51 | 52 | 49 | 51 | 40 |
| 翌期繰越分配対象額 | 2,823 | 2,772 | 2,720 | 2,670 | 2,619 | 2,579 |

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

米国の金融政策については、FRBは2015年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において政策金利の引き上げを決定し、金融政策の正常化に着手しました。ただし今後については、経済動向を見極めながら、慎重に追加利上げの時期を探っていくものと思われれます。

長期的な投資クラスとしての新興国社債は魅力的であると考えており、投資魅力のある銘柄を今後も組み入れていく所存です。ただし、バリュエーション、需給バランス、ビジネスモデルの有効性などを考慮し、銘柄やセクターの選択において極めて慎重な投資スタンスを維持する方針です。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、主に「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に注力していく所存です。

○1万口当たりの費用明細

(2016年3月8日～2016年9月5日)

| 項 目 | 第42期～第47期 | | 項 目 の 概 要 |
|-------------------------|-----------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 85 | 0.829 | (a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (42) | (0.404) | 委託した資金の運用の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | (42) | (0.404) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | (2) | (0.022) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) そ の 他 費 用 | 5 | 0.053 | (b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (3) | (0.028) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (1) | (0.008) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ 印 刷 等 費 用 ） | (2) | (0.017) | 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出 に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.000) | その他は、金銭信託預入に係る手数料等 |
| 合 計 | 90 | 0.882 | |
| 作成期間の平均基準価額は、10,302円です。 | | | |

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年3月8日～2016年9月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 第42期～第47期 | | | |
|-----------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド | 千口 4,364 | 千円 6,077 | 千口 20,292 | 千円 28,530 |

(注) 単位未満は四捨五入。

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月8日～2016年9月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2016年3月8日～2016年9月5日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2016年3月8日～2016年9月5日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2016年9月5日現在)

親投資信託残高

| 銘柄 | 第41期末 | | 第47期末 | | |
|-----------------------|-------|---------|-------|---------|---------|
| | 口 | 数 | 口 | 数 | 評価額 |
| LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド | | 千口 | | 千口 | 千円 |
| | | 220,470 | | 204,543 | 292,578 |

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年9月5日現在)

| 項目 | 第47期末 | |
|-----------------------|---------------|------------|
| | 評価額 | 比率 |
| LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド | 千円 292,578 | % 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 292,578 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(651,099千円)の投資信託財産総額(661,808千円)に対する比率は98.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月5日における邦貨換算レートは1米ドル=103.93円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第42期末 | 第43期末 | 第44期末 | 第45期末 | 第46期末 | 第47期末 |
|----------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 2016年4月5日現在 | 2016年5月6日現在 | 2016年6月6日現在 | 2016年7月5日現在 | 2016年8月5日現在 | 2016年9月5日現在 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 資産 | 310,181,977 | 302,902,029 | 292,638,306 | 286,387,494 | 282,891,448 | 292,578,347 |
| LM・成長型ブルーチップ社債マザーファンド(評価額) | 310,181,977 | 302,902,029 | 292,638,306 | 286,387,494 | 282,891,448 | 292,578,347 |
| (B) 負債 | 2,773,595 | 2,801,507 | 2,739,961 | 2,697,817 | 2,712,166 | 2,712,240 |
| 未払収益分配金 | 2,349,703 | 2,357,400 | 2,298,553 | 2,306,725 | 2,289,336 | 2,297,890 |
| 未払信託報酬 | 411,588 | 431,484 | 428,480 | 379,513 | 410,534 | 402,209 |
| その他未払費用 | 12,304 | 12,623 | 12,928 | 11,579 | 12,296 | 12,141 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 307,408,382 | 300,100,522 | 289,898,345 | 283,689,677 | 280,179,282 | 289,866,107 |
| 元本 | 293,712,952 | 294,675,020 | 287,319,227 | 288,340,706 | 286,167,066 | 287,236,349 |
| 次期繰越損益金 | 13,695,430 | 5,425,502 | 2,579,118 | △ 4,651,029 | △ 5,987,784 | 2,629,758 |
| (D) 受益権総口数 | 293,712,952口 | 294,675,020口 | 287,319,227口 | 288,340,706口 | 286,167,066口 | 287,236,349口 |
| 1万円当たり基準価額(C/D) | 10,466円 | 10,184円 | 10,090円 | 9,839円 | 9,791円 | 10,092円 |

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

292,833,565円

当作成期中追加設定元本額

5,991,707円

当作成期中一部解約元本額

11,588,923円

○損益の状況

| 項 目 | 第42期 | 第43期 | 第44期 | 第45期 | 第46期 | 第47期 |
|------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2016年3月8日～ 2016年4月5日 | 2016年4月6日～ 2016年5月6日 | 2016年5月7日～ 2016年6月6日 | 2016年6月7日～ 2016年7月5日 | 2016年7月6日～ 2016年8月5日 | 2016年8月6日～ 2016年9月5日 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | △ 1,073,898 | △ 5,513,246 | 28,878 | △ 4,541,223 | 1,340,052 | 11,352,075 |
| 売買益 | — | — | 211,844 | — | 1,525,654 | 11,372,527 |
| 売買損 | △ 1,073,898 | △ 5,513,246 | △ 182,966 | △ 4,541,223 | △ 185,602 | △ 20,452 |
| (B) 信託報酬等 | △ 423,892 | △ 444,107 | △ 441,408 | △ 391,092 | △ 422,830 | △ 414,350 |
| (C) 当期繰越損益金(A+B) | △ 1,497,790 | △ 5,957,353 | △ 412,530 | △ 4,932,315 | 917,222 | 10,937,725 |
| (D) 前期繰越損益金 | △48,370,736 | △52,218,229 | △58,821,566 | △61,532,649 | △68,004,245 | △69,376,359 |
| (E) 追加信託差損益金 | 65,913,659 | 65,958,484 | 64,111,767 | 64,120,660 | 63,388,575 | 63,366,282 |
| (配当等相当額) | (74,531,037) | (74,805,675) | (72,964,222) | (73,245,587) | (72,710,837) | (72,994,313) |
| (売買損益相当額) | (△ 8,617,378) | (△ 8,847,191) | (△ 8,852,455) | (△ 9,124,927) | (△ 9,322,262) | (△ 9,628,031) |
| (F) 計(C+D+E) | 16,045,133 | 7,782,902 | 4,877,671 | △ 2,344,304 | △ 3,698,448 | 4,927,648 |
| (G) 収益分配金 | △ 2,349,703 | △ 2,357,400 | △ 2,298,553 | △ 2,306,725 | △ 2,289,336 | △ 2,297,890 |
| 次期繰越損益金(F+G) | 13,695,430 | 5,425,502 | 2,579,118 | △ 4,651,029 | △ 5,987,784 | 2,629,758 |
| 追加信託差損益金 | 65,913,659 | 65,958,484 | 64,111,767 | 64,120,660 | 63,388,575 | 63,366,282 |
| (配当等相当額) | (74,534,083) | (74,808,813) | (72,967,732) | (73,249,408) | (72,714,234) | (72,998,036) |
| (売買損益相当額) | (△ 8,620,424) | (△ 8,850,329) | (△ 8,855,965) | (△ 9,128,748) | (△ 9,325,659) | (△ 9,631,754) |
| 分配準備積立金 | 8,383,631 | 6,879,686 | 5,184,803 | 3,755,869 | 2,239,968 | 1,089,012 |
| 繰越損益金 | △60,601,860 | △67,412,668 | △66,717,452 | △72,527,558 | △71,616,327 | △61,825,536 |

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

| 決 算 期 | 第42期 | 第43期 | 第44期 | 第45期 | 第46期 | 第47期 |
|-----------------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 配当等収益(費用控除後) | 800,302 | 853,455 | 798,176 | 877,791 | 815,348 | 1,146,934 |
| (B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (C) 収 益 調 整 金 | 74,534,083 | 74,808,813 | 72,967,732 | 73,249,408 | 72,714,234 | 72,998,036 |
| (D) 分 配 準 備 積 立 金 | 9,933,032 | 8,383,631 | 6,685,180 | 5,184,803 | 3,713,956 | 2,239,968 |
| 分配対象収益額(A+B+C+D) | 85,267,417 | 84,045,899 | 80,451,088 | 79,312,002 | 77,243,538 | 76,384,938 |
| (1万円当たり収益分配対象額) | (2,903) | (2,852) | (2,800) | (2,750) | (2,699) | (2,659) |
| 収 益 分 配 金 | 2,349,703 | 2,357,400 | 2,298,553 | 2,306,725 | 2,289,336 | 2,297,890 |
| (1万円当たり収益分配金) | (80) | (80) | (80) | (80) | (80) | (80) |

○分配金のお知らせ

| | 第42期 | 第43期 | 第44期 | 第45期 | 第46期 | 第47期 |
|------------------|------|------|------|------|------|------|
| 1 万口当たり分配金 (税込み) | 80円 | 80円 | 80円 | 80円 | 80円 | 80円 |

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。

分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド

運用状況のご報告

第4期 決算日 2016年9月5日

(計算期間：2015年9月8日～2016年9月5日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」の第4期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

| | |
|-------------|--|
| 商 品 分 類 | 親投資信託 |
| 信 託 期 間 | 無期限 |
| 運 用 方 針 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 主として新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を中心に投資を行います。 2. 投資対象とする債券の格付けに制限は設けません。 3. 外貨建資産の為替ヘッジはしません。 |
| 主 要 運 用 対 象 | 新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。 |
| 組 入 制 限 | 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準 | 価額 | | 債組入比率 | 債券先物比率 | 純資産総額 |
|---------------|--------|----|------|-------|--------|-------|
| | | 騰落 | 率 | | | |
| (設定日) | 円 | | % | | | 百万円 |
| 2012年10月5日 | 10,000 | | — | — | — | 1,907 |
| 1期(2013年9月5日) | 12,096 | | 21.0 | 97.2 | — | 2,342 |
| 2期(2014年9月5日) | 14,562 | | 20.4 | 96.2 | — | 1,555 |
| 3期(2015年9月7日) | 14,737 | | 1.2 | 95.8 | — | 966 |
| 4期(2016年9月5日) | 14,304 | | △2.9 | 94.7 | — | 661 |

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準 | 価額 | | 債組入比率 | 債券先物比率 | 債券率 |
|-----------|--------|----|------|-------|--------|-----|
| | | 騰落 | 率 | | | |
| (期首) | 円 | | % | | | % |
| 2015年9月7日 | 14,737 | | — | 95.8 | | — |
| 9月末 | 14,432 | | △2.1 | 93.7 | | — |
| 10月末 | 15,184 | | 3.0 | 93.4 | | — |
| 11月末 | 15,327 | | 4.0 | 96.0 | | — |
| 12月末 | 14,742 | | 0.0 | 96.3 | | — |
| 2016年1月末 | 14,617 | | △0.8 | 94.8 | | — |
| 2月末 | 13,996 | | △5.0 | 92.7 | | — |
| 3月末 | 14,312 | | △2.9 | 92.4 | | — |
| 4月末 | 14,148 | | △4.0 | 91.1 | | — |
| 5月末 | 14,374 | | △2.5 | 91.9 | | — |
| 6月末 | 13,646 | | △7.4 | 91.2 | | — |
| 7月末 | 14,149 | | △4.0 | 94.0 | | — |
| 8月末 | 14,234 | | △3.4 | 94.7 | | — |
| (期末) | | | | | | |
| 2016年9月5日 | 14,304 | | △2.9 | 94.7 | | — |

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額の推移

(2015年9月8日～2016年9月5日)



○基準価額の主な変動要因

当期末（2016年9月5日）のLM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は14,304円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス2.9%、基準価額は433円下落しました。公社債利金を手堅く確保しました。また、公社債損益も新興国社債市場の利回りの低下を受けて、プラスとなりました。一方、為替損益については、米ドル安・円高の進行を受け、マイナスとなりました。

当ファンドが主要投資対象とする新興国社債の動きを示すJPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは低下しました。期の前半は、中国景気への懸念などから世界的に株価が下落し、利回りは上昇して始まりました。その後、欧州中央銀行（ECB）による追加緩和期待などに支えられ、利回りは低下に向かいましたが、原油価格が下落基調となると、再び上昇する展開となりました。米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げを決定したことも、利回りの上昇要因となりました。期の半ばは、ECBが追加緩和を決定したことなどを受け、利回りは低下に転じました。FRBによる今後の利上げペースが緩やかになるとの見方が広がったことも、利回りの低下要因となりました。期の後半は、英国の国民投票で、欧州連合（EU）離脱派が勝利するという予想外の結果となりましたが、英国と新興国の経済上の直接的な繋がりは限られていることから、新興国市場のパフォーマンスは総じて落ち着いた動きとなりました。期末にかけては、FRBのハト派色が強まる中、世界各国の中央銀行が極めて緩和的な金融政策を維持したことを受け、利回りは引き続き低下しました。



当期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。期の前半は、中国景気への懸念から株価が世界的に下落したことや、原油価格が下げ基調となったことなどを受け、米ドル売り・円買いが優勢となりました。期の半ばは、日銀がマイナス金利の導入を含む追加緩和策を決定したことから、米ドル買い・円売りが一時強まりました。しかし、FRBによる今後の利上げペースが緩やかになるとの見方が広がると、米ドル売り・円買いが再び優勢となりました。期の後半は、英国の国民投票でのEU離脱決定を受けてリスク回避姿勢が強まったことから、米ドル売り・円買いが一時加速しました。その後は、堅調な米国株式相場を背景に米ドルが対円で反発する一方、日銀の追加緩和策が期待外れとなったことを受けて対米ドルで円高が強まるなど、米ドルはやや方向感の定まらない展開となりました。



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に努めました。投資対象とする債券の格付けに制限は設けません。ただし、ポートフォリオ全体の平均格付けはBBB-/Baa3格以上を維持することを目指します。当ファンドの運用においては、業種別では石油・ガス、工業等などへ引き続き厚めに配分しています。これらは新興国にとって戦略的な産業であり、国のサポートを受けやすいセクターであると判断しているためです。地域別では、中南米地域やアジアへ厚めに配分しています。

○今後の運用方針

米国の金融政策については、FRBは2015年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において政策金利の引き上げを決定し、金融政策の正常化に着手しました。ただし今後については、経済動向を見極めながら、慎重に追加利上げの時期を探っていくものと思われれます。

長期的な投資クラスとしての新興国社債は魅力的であると考えており、投資魅力のある銘柄を今後も組み入れていく所存です。ただし、バリュエーション、需給バランス、ビジネスモデルの有効性などを考慮し、銘柄やセクターの選択において極めて慎重な投資スタンスを維持する方針です。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に注力していく所存です。

○1万口当たりの費用明細

(2015年9月8日～2016年9月5日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) そ の 他 費 用 | 円 8 | % 0.053 | (a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (8) | (0.053) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.000) | その他は、金銭信託預入に係る手数料等 |
| 合 計 | 8 | 0.053 | |
| 期中の平均基準価額は、14,430円です。 | | | |

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年9月8日～2016年9月5日)

公社債

| | | 買 付 額 | | 売 付 額 | |
|-----|------|----------------|-------|-------|---------------|
| | | 千円ドル | | 千円ドル | |
| 外 国 | アメリカ | 国債証券 | 450 | | 41 |
| | | 特殊債券 | 33 | | — |
| | | 社債券（投資法人債券を含む） | 1,830 | | 4,342 (7) |

(注1) 金額は受渡し代金。（経過利息分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年9月8日～2016年9月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年9月5日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 末 | | | | | | | |
|------|-------|-------|---------|------|-----------------|-----------|------|------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | % | % | % | % | % |
| アメリカ | 5,929 | 6,027 | 626,466 | 94.7 | — | 80.8 | 9.0 | 4.9 |
| 合 計 | 5,929 | 6,027 | 626,466 | 94.7 | — | 80.8 | 9.0 | 4.9 |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘 柄 | 当 期 末 | | | | | | |
|---------------------|-------|--------------------------|-------|--------|-------|--------|------------|
| | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | |
| アメリカ | % | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | | | |
| 国債証券 | | | | | | | |
| | | FED REPUBLIC OF BRAZIL | 5.625 | 270 | 271 | 28,194 | 2047/2/21 |
| | | REPUBLIC OF ARGENTINA | 6.875 | 150 | 162 | 16,923 | 2021/4/22 |
| | | REPUBLIC OF ARGENTINA | 8.28 | 28 | 32 | 3,347 | 2033/12/31 |
| 特殊債券 (除く金融債) | | HARVEST OPERATIONS CORP | 2.125 | 200 | 201 | 20,993 | 2018/5/14 |
| 普通社債券 (含む投資法人債券) | | BANK OF EAST ASIA LT FRN | 4.25 | 200 | 205 | 21,399 | 2024/11/20 |
| | | BBVA BANCOMER SA TEXAS | 6.75 | 200 | 227 | 23,631 | 2022/9/30 |
| | | BHARTI AIRTEL INTERNATIO | 5.35 | 200 | 221 | 22,987 | 2024/5/20 |
| | | CEMENTOS PACASMAYO SAA | 4.5 | 100 | 103 | 10,730 | 2023/2/8 |
| | | CEMEX FINANCE LLC | 9.375 | 200 | 221 | 22,994 | 2022/10/12 |
| | | CENCOSUD SA | 4.875 | 200 | 214 | 22,248 | 2023/1/20 |
| | | CHINA OVERSEAS FIN CAYMA | 6.375 | 200 | 259 | 26,934 | 2043/10/29 |
| | | CNOOC FINANCE 2012 LTD | 3.875 | 200 | 214 | 22,316 | 2022/5/2 |
| | | ECOPETROL SA | 5.875 | 100 | 107 | 11,181 | 2023/9/18 |
| | | ECOPETROL SA | 5.875 | 90 | 83 | 8,715 | 2045/5/28 |
| | | EMPRESA NACIONAL DE ELEC | 4.25 | 30 | 32 | 3,344 | 2024/4/15 |
| | | HUTCH WHAMPOA INT 12 II | 3.25 | 300 | 318 | 33,092 | 2022/11/8 |
| | | INRETAIL SHOPPING MALLS | 6.5 | 80 | 85 | 8,875 | 2021/7/9 |
| | | INVERSIONES CMPC SA | 4.5 | 260 | 274 | 28,578 | 2022/4/25 |
| | | KAZMUNAYGAS NATIONAL | 4.4 | 200 | 200 | 20,863 | 2023/4/30 |
| | | LUKOIL INTL FINANCE BV | 6.656 | 100 | 113 | 11,835 | 2022/6/7 |
| | | MARFRIG HOLDING EUROPE B | 6.875 | 200 | 206 | 21,409 | 2019/6/24 |
| | | OFFICE CHERIFIEN DES PHO | 5.625 | 200 | 218 | 22,699 | 2024/4/25 |
| | | OJSC RUSS AGRIC BK(RSHB) | 7.75 | 100 | 107 | 11,146 | 2018/5/29 |
| | | OVERSEA-CHINESE BANKING | 4.25 | 200 | 216 | 22,520 | 2024/6/19 |
| | | PACIFIC RUBIALES ENERGY | 5.375 | 200 | 34 | 3,611 | 2019/1/26 |
| | | PELABUHAN INDONESIA III | 4.875 | 200 | 216 | 22,474 | 2024/10/1 |
| | | PERTAMINA PERSERO PT | 4.3 | 200 | 208 | 21,643 | 2023/5/20 |

| 銘 | 柄 | 当 期 末 | | | | 償還年月日 |
|------|--------------------------|-------|------|-------|---------|------------|
| | | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| アメリカ | | % | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | |
| | 普通社債券 (含む投資法人債券) | | | | | |
| | PERUSAHAAN GAS NEGARA | 5.125 | 200 | 215 | 22,422 | 2024/5/16 |
| | PETROBRAS GLOBAL FINANCE | 6.85 | 20 | 16 | 1,748 | 2115/6/5 |
| | PETROBRAS INTL FIN CO | 4.375 | 205 | 180 | 18,722 | 2023/5/20 |
| | PETROLEOS DE VENEZUELA S | 6.0 | 70 | 26 | 2,746 | 2024/5/16 |
| | PETROLEOS MEXICANOS | 3.5 | 100 | 96 | 10,067 | 2023/1/30 |
| | PETROLEOS MEXICANOS | 6.875 | 16 | 18 | 1,928 | 2026/8/4 |
| | SOUTHERN COPPER CORP | 3.875 | 10 | 10 | 1,047 | 2025/4/23 |
| | SOUTHERN COPPER CORP | 5.25 | 120 | 113 | 11,839 | 2042/11/8 |
| | TRANSPORT DE GAS PERU | 4.25 | 200 | 206 | 21,454 | 2028/4/30 |
| | VALE OVERSEAS LIMITED | 5.875 | 40 | 41 | 4,307 | 2021/6/10 |
| | VALE OVERSEAS LIMITED | 6.875 | 260 | 255 | 26,515 | 2036/11/21 |
| | YPF SOCIEDAD ANONIMA | 8.5 | 40 | 43 | 4,500 | 2021/3/23 |
| | YPF SOCIEDAD ANONIMA | 8.75 | 40 | 43 | 4,468 | 2024/4/4 |
| 合 | 計 | | | | 626,466 | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年9月5日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 公社債 | 626,466 | 94.7 |
| コール・ローン等、その他 | 35,342 | 5.3 |
| 投資信託財産総額 | 661,808 | 100.0 |

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(651,099千円)の投資信託財産総額(661,808千円)に対する比率は98.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月5日における邦貨換算レートは1米ドル=103.93円です。

○特定資産の価格等の調査

(2015年9月8日～2016年9月5日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年9月5日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 661,808,957 |
| コール・ローン等 | 25,764,976 |
| 公社債(評価額) | 626,466,150 |
| 未収利息 | 9,224,123 |
| 前払費用 | 353,708 |
| (B) 負債 | 29 |
| 未払利息 | 29 |
| (C) 純資産総額(A－B) | 661,808,928 |
| 元本 | 462,672,306 |
| 次期繰越損益金 | 199,136,622 |
| (D) 受益権総口数 | 462,672,306口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,304円 |

<注記事項>

| | |
|--|--------------|
| 元本の状況 | |
| 期首元本額 | 655,763,903円 |
| 期中追加設定元本額 | 137,739,834円 |
| 期中一部解約元本額 | 330,831,431円 |
| 期末における元本の内訳 | |
| LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジあり) | 252,115,273円 |
| LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジなし) | 204,543,028円 |
| LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジあり)(運用機関投資家専用) | 1,612,992円 |
| LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジなし)(運用機関投資家専用) | 4,401,013円 |

○損益の状況 (2015年9月8日～2016年9月5日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 37,675,883 |
| 受取利息 | 37,626,463 |
| その他収益金 | 51,965 |
| 支払利息 | △ 2,545 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 64,253,040 |
| 売買益 | 64,338,621 |
| 売買損 | △128,591,661 |
| (C) 保管費用等 | △ 378,071 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △ 26,955,228 |
| (E) 前期繰越損益金 | 310,659,204 |
| (F) 追加信託差損益金 | 57,716,627 |
| (G) 解約差損益金 | △142,283,981 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 199,136,622 |
| 次期繰越損益金(H) | 199,136,622 |

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。